

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和4年7月5日	
工事番号	下第28号	
工 種	土木	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事	
施工場所	小矢部市 水島 地内	
工事完成期限	令和4年12月 9日	
工事概要	延長 131.60m 管布設延長（開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150）128.00m 1号マンホール 4箇所、小口径マンホール 1箇所 公共枳及び取付管 6箇所	
予定価格	16,480,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 価値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の 土木工事において、A等級又はB等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和4年7月8日 から 令和4年7月15日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和4年7月20日 9時12分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載 する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和4年7月13日	
質問に対する回答期限	令和4年7月15日	

工種	下水道工事(2)	工事番号	下第28号	設計年月日	令和4年6月
工事箇所	小矢部市 水島 地内				
令和 4 年度					
小矢部市特定環境保全公共下水道					
水島地区管布設その1工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象工事					
請負金額		工期			

< 理 由 >

< 概 要 >

○延 長	1 3 1 . 6 m
○管布設延長	1 2 8 . 0 m
開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ 150	1 2 8 . 0 m
○ 1 号マンホール	4 箇所
○小口径マンホール	1 箇所
○公共枿及び取付管工	6 箇所

特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1 工事

(一般関係)

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
組立マンホール各種部材
マンホール蓋

第4条 地質

本工事区域の地質柱状図は別添図面のとおりである。現場地質が図面と相違する場合は監督員と協議すること。

第5条 アスファルト混合物

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第6条 コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/mm ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	40	60以下		B・B	土間コンクリート

第7条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第6条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第8条 リサイクル認定品の利用

本工事で使用する下記の品目については、公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針において先行利用グループに区分されている製品を利用する。

工 種	品 目（名称）	規 格	製品名
組立マンホール	下水道用組立マンホール	内径900	エコ ユニホール スレンダ ハイブリッドホール プレホール K-TIKホール

ただし、先行利用グループに区分されている製品の入手が困難な場合は、監督員との協議により、通常製品（新材で製造された製品）やその他グループに設定されているリサイクル製品へ変更できるものとする。

第9条 低入札となった場合における技術者の増員等

- 1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

（1）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

（2）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

- 2 1の（1）により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第10条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第11条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第12条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第 13 条 工程関係

- 1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。
- 2 工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
- 3 工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。

(公害対策関係)

第 14 条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

(安全対策関係)

第 15 条 安全対策

- 1 工事の施工にあたっては交通誘導警備員を交差点部では4名、直線部では2配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。
- 2 本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工を施工のうえ、交通解放を行うこと。

第 16 条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成 24 年 6 月 6 日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第 17 条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路交通法第 77 条に基づく道路使用許可申請および道路法第 46 条に基づく小矢部市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。
- 2 道路法第 46 条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを 6 部提出すること。

(工事用道路関係)

第 18 条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

(仮設備関係)

第 19 条 管路土留工

本工事では掘削深 1.5m 以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：たて込み簡易土留工法

使用土留：H=2.0m
工法：軽量鋼矢板土留工法
使用土留：H=4.0m

(建設発生土・建設副産物関係)

第20条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離3.7kmの小矢部市名畑地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第23条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
 - ・工事着手時期及び工程の概要
 - ・分別解体の概要
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み
- 3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
	① 仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	0.4m ³
アスファルト塊	11m ³

建設発生木材	-t
--------	----

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。
 - ・再資源化が完了した年月日
 - ・再資源化をした施設の名称及び所在地
 - ・再資源化に要した費用
- 5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 21 条 再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第 22 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

（その他）

第 23 条 1 日未満で完了する作業の積算

- 1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、一日未満積算基準と言う。）は、変更積算のみに適用する。
- 2 受注者は、施工パッケージ型積算と実際の施工にかかった費用に乖離があった場合に、1 日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。
- 3 同一作業員の作業が他行種の作業との組み合わせで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）と実際の費用がわかる資料等を監督員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮できるものとする。

第 24 条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書（富山県土木部）記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 25 条 公共ます及び取付管設置

公共ます及び取付管の設置位置については、地権者と協議を行い施工すること。また、設置後は公共柵設置確認書の必要事項を記入し、地権者が署名のうえ、完成図書として提出すること。

第 26 条 提出書類

本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況（1 層毎）の写真
- ・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

第 27 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施工名称						
管きょ工(開削, 管径150mm)		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
バックホウ床掘	土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	m3		116		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3		307		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		235		
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		36		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準, 土砂	m3		159		
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 名畑	m3		159		3.7km
管布設工		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	φ150	m		128		
継手類		式		1		
リブゴム可とうマンホール継手	PRPφ150 拡張バンドタイプ	個		7		
管基礎工		式		1		
砕石基礎		式		1		
砕石基礎工	機械施工 再生砕石RC-40	m3		41		
再生砕石	RC-40	m3		49		
管路土留工		式		1		
軽量鋼矢板土留(H=4.0m)		式		1		
軽量鋼矢板建込工	H=4.0m	m		132		
軽量鋼矢板引抜工	H=4.0m	m		132		
土留支保工(軽量金属支保工)設置	切梁材 水圧式ベイクボード 3段4.0m以下	m		132		
土留支保工(軽量金属支保工)撤去	切梁材 水圧式ベイクボード 3段4.0m以下	m		132		
軽量鋼矢板等賃料	矢板, 腹起し, 切梁, 水圧ポンプ	式		1		
マンホール工		式		1		
組立マンホール工		式		1		
組立1号マンホール		式		1		
組立マンホール設置工	1号, 3m超～4m以下	箇所		4		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置後インバートあり	箇所		3		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置後インバートなし	箇所		1		
1号マンホール底版	H=130mm, 外径1300mm	個		4		
1号マンホールく体ブロック	H=1800mm, φ900mm	個		4		
1号マンホール直壁	H=1200mm, φ900mm	個		4		
1号マンホール斜壁	H=300mm, φ600～900mm	個		4		

	組立式マンホール調整リング	H=50mm, φ 600mm	個		1	
	組立式マンホール調整リング	H=100mm, φ 600mm	個		2	
	組立式マンホール調整リング	H=150mm, φ 600mm	個		1	
	組立式マンホール調整金具	調整高25mmまで	組		1	
	組立式マンホール調整金具	調整高45mmまで	組		3	
	マンホール蓋 車道用T-25 (除雪対応型)	φ 600, 車道用T-25 (除雪対応型), 受枠込	組		2	
	マンホール蓋 歩道用T-14	φ 600, 歩道用T-14, 受枠込	組		2	
	1号マンホール削孔費 PRP φ 150	φ 262 工場削孔	箇所		3	
	小型マンホール工		式		1	
	小型マンホール工 (塩化ビニル製)		式		1	
	小型マンホール工 (塩化ビニル製)	2m超～3.5m以下, 本管径150mmおよび200mm	箇所		1	
	小口径マンホール蓋 T-14	φ 300用, 車道用T-14, 台座含む	組		1	
	取付管およびます工		式		1	
	管路土工		式		1	
	管路掘削		式		1	
	機械掘削工	BH0.45m ³	m3		41	
	管路埋戻		式		1	
	機械投入埋戻工 (流用土路体)	流用土	m3		1	
	機械投入埋戻工 (砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		16	
	発生土処理		式		1	
	土砂等運搬	標準, 土砂	m3		40	3.7km
	公共残土仮置場 (搬入)	小矢部市 名畑	m3		40	
	ます設置工		式		1	
	ます (塩化ビニル製)		式		1	
	ます設置工 (塩化ビニル製)	ます径200mm	箇所		2	
	ます設置工 (塩化ビニル製)	ます径200mm, 鋳鉄製防護蓋設置	箇所		4	
	防護蓋 (市章入) T-8	φ 200用, 鉄製T-8, 市章入り	枚		4	
	取付管布設工		式		1	
	取付管 (硬質塩化ビニル管)		式		1	
	取付管布設及び支管取付工	取付管長3m未満	箇所		1	
	取付管布設及び支管取付工	取付管長5m以上12m未満	箇所		5	
	リブ管用ゴム可とう支管継手	φ 150-100	個		6	
	砂基礎		式		1	
	砂	細目・荒目	m3		8	
	管路土留工		式		1	
	たて込み簡易土留 (H=2.0m)		式		1	
	たて込み簡易土留 建込工	H=2.0m	m		11	
	たて込み簡易土留 引抜工	H=2.0m	m		11	
	たて込み簡易土留 賃料	H=2.0m	式		1	
	付帯工		式		1	
	舗装撤去工		式		1	
	舗装版切断		式		1	
	舗装版切断	アスファルト舗装	m		322	

舗装版切断	コンクリート舗装	m	12	
舗装版破砕		式	1	
舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装	m2	150	
舗装版直接掘削・積込工	コンクリート舗装	m2	4	
殻運搬処理		式	1	
殻運搬	舗装版破砕、機械積込	m3	11	
殻運搬	コンクリート取壊し、機械積込	m3	0.4	
As舗装切断排水運搬費	2tダンプトラック	式	1	25km
Co舗装切断排水運搬費	2tダンプトラック	式	1	
アスファルト廃材処理費	掘削、(株)エコウッド	m3	11	
コンクリート廃材処理費	無筋、(株)エコウッド	m3	0.4	
As舗装切断排水	(株)高岡市衛生公社	t	0.8	
Co舗装切断排水	(株)高岡市衛生公社	t	0.1	
舗装仮復旧工（旧B交通、冬期間）	1000×T≥250	式	1	
下層路盤		式	1	
路盤工（人力施工）	RC-40、t=35cm、施工幅1.6m未満	m2	96	
上層路盤		式	1	
路盤工（人力施工）	M-40、t=25cm、施工幅1.6m未満	m2	96	
表層		式	1	
表層（車道・路肩部）	1層当たり平均仕上り厚50mm	m2	96	
舗装復旧工（歩道）		式	1	
上層路盤		式	1	
路盤工（人力施工）	RC-40、t=10cm、施工幅1.6m未満	m2	54	
表層		式	1	
表層（歩道部）	1層当たり平均仕上り厚30mm	m2	54	
区画線工		式	1	
熔融式区画線		式	1	
区画線工 横断歩道	熔融式、実線、45cm	m	12	
道路付属物撤去工		式	1	
歩車道境界ブロック撤去		式	1	
歩車道境界ブロック撤去	処分	m	12	
防護柵撤去		式	1	
ガードレール撤去工	再利用	m	4	
殻運搬処理		式	1	
殻運搬	コンクリート構造物とりこわし	m3	1	
コンクリート廃材処理費	二次製品、(株)エコウッド	m3	1	
道路付属物復旧工		式	1	
歩車道境界ブロック設置		式	1	
歩車道境界ブロック	設置	m	12	
防護柵設置		式	1	
ガードレール設置工	再利用	m	4	
既設構造物復旧工		式	1	
コンクリート土間復旧		式	1	

[illegible]

補助路線

26.6
35.91

1 号 マ ン ホ ー ル 数 量 計 算 書

補助路線

[illegible]

リブ付塩ビ製小口径マンホール(φ 3 0 0)数量計算書

補助路線

管 路 番 号	マン ホ ー ル 番 号	マン ホ ー ル 深	リブ付塩ビ製小口径インバート 150-300								立 管 300																蓋			継手		支 管		設置深さ		コ保 ンク護 リ 工 ト	備 考	
			ST ストレート	15L 15° 曲り	30L 30° 曲り	45L 45° 曲り	60L 60° 曲り	75L 75° 曲り	90L 90° 曲り	MH マルチ H=1.0	長 さ	MVU 300 (ST, 曲りインバート用)								AHB 300 (マルチインバート用)								防 護 蓋 WPH -30	台 座 TW -30	内 蓋 ITO-R 300	自在 継手 15SR -V150	異径 ソケット 150 -100	リップ 受口 支管 KDRS -PRP 300 -150	マルチ 支管 90MHR 300 -150	2. 0m 以下			2. 0m 超
m	個	個	個	個	個	個	個	個	m	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	個	個	個	個	個	個	ヶ所	ヶ所	ヶ所					
M748-4-4																																				補助		
M740-2-3	3. 368				1					2. 948																1	1	1					1					

補助路線

上段：道路左側
下段：道路右側

舗装数量計算表

補助路線

県道歩道部

路線 番号	マンホール 番号	舗装 種別	舗装復旧										舗装切断工										舗装版破碎工		備 考	
			本管							取付管							舗装切断工									
			平均掘削深	開削工法	延長	路幅	盤面積	表幅	層面積	箇所数	平均掘削深	延長	路幅	盤面積	表幅	層面積	本列数	管延長	箇所数	一延ヶ所当り長	管延長	合計	舗装版掘削	舗装残土		
			m	m	m	m	m2	m	m2	ヶ所	m	m	m	m2	m	m2	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m	m2	m3		
補助路線	M748-4-4	県道歩道部																								
	M748-4-2		3.43	矢板	38.50	0.95	36.6	0.95	36.6							36.6	36.6	2	77.0			77.0	36.6	1.1	補助	
	M748-4-2	県道歩道部																								
	M748-4-1		3.49	矢板	4.90	0.95	4.7	0.95	4.7							4.7	4.7	2	9.8			9.8	4.7	0.1	補助	
	M748-4-1	B交通																								
	M740-2-3		3.48	矢板	8.10																				補助	
	M740-2-3	県道歩道部								1	1.2	0.30	0.78	0.2	0.30	0.78	0.2			2	0.30	0.60				
	+12.60		3.46	矢板	12.60	0.95	12.0	0.95	12.0							12.2	12.2	2	25.2			25.8	12.2	0.4	補助	
	+12.60	B交通																								
	M740-2-2		3.45	矢板	2.00																				補助	
	M740-2-2	B交通																								
	M740-2-1		3.46	矢板	65.50																				補助	
計					131.60		53.3		53.3					0.2		0.2	53.5	53.5				112.6	53.5	1.6		

上段：道路左側
下段：道路右側

上段：道路左側
下段：道路右側

舗装数量計算表 (仮復旧)

補助路線

B交通

路線 番号	マンホール 番 号	舗 装 復 旧																舗 装 切 断 工						舗装版破碎工		備 考		
		舗 装 種 別	本 管				取 付 管								合 計		本 管		取 付 管		合 計	舗 装 版 掘 削 m2	舗 装 残 土 m3					
			平均 掘削 深	開 削 工 法	延 長	路 盤		表 層	面 積	箇 所 数	平均 掘削 深	路 盤		表 層		路 盤 面 積	表 層 面 積	本 列 数	延 長	箇 所 数				一延 ヶ所 当り長	延 長			
						幅	面 積					延 長	幅	面 積	延 長												幅	面 積
	下流側 上流側		m	m	m	m	m2	m	m2	ヶ所	m	m	m	m2	m	m	m2	m2	m2	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m	m2	m3	
	M748-4-4	県道歩道部																									補助	
	M748-4-2		3.43	矢板	38.50																							
	M748-4-2																											
	M748-4-1	県道歩道部	3.49	矢板	4.90																						補助	
	M748-4-1																											
	M740-2-3	B 交通	3.48	矢板	8.10	0.95	7.7	0.95	7.7								7.7	7.7	2	16.2				16.2	7.7	0.8	補助	
	M740-2-3																											
	+12.60	県道歩道部	3.46	矢板	12.60																						補助	
	+12.60																											
	M740-2-2	B 交通	3.45	矢板	2.00	0.95	1.9	0.95	1.9								1.9	1.9	2	4.0				4.0	1.9	0.2	補助	
	M740-2-2									2	2.0	3.30	0.95	6.3	3.30	0.95	6.3					4	3.30	13.20				
	M740-2-1	B 交通	3.46	矢板	65.50	0.95	62.2	0.95	62.2	3	1.3	7.50	0.80	18.0	7.50	0.82	18.4	86.5	86.9	2	131.0	6	7.50	45.00	189.2	86.9	8.7	補助
計					131.60		71.8		71.8					24.3			24.7	96.1	96.5					209.4	96.5	9.7		

上段：道路左側
下段：道路右側

上段：道路左側
下段：道路右側

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-04.06.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
管路										Y1A01	
管きょ工(開削)〈管径150mm〉										Y2A0101	
管路土工										Y3A010101	
管路掘削										Y4A01010101	
バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満					式					SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1	
		116	m3							施工 第0-0001号表	
機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対										S6801 0 A=4, B=1	
		307	m3							施工 第0-0002号表	
管路埋戻										Y4A01010102	
					式						
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土										S6807 0 A=4, B=4	
		235	m3							施工 第0-0003号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
機械投入埋戻工（砕石路床） 再生砕石 R C - 40									S6807 0 A=4, B=2, C=1.2	
	36		m3						施工 第0-0005号表	
発生土処理									Y4A01010103	
				式						
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)									SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=6	
	159		m3						施工 第0-0006号表	
処分費等									#0044 A=1, B=1, C=4	
公共用残土仮置場（搬入）名畑									TST18 0	
	159		m3							
管布設工									Y3A010102	
リブ付硬質塩化ビニル管									Y4A01010216	
				式						
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径 150mm									S6992 0 A=1, B=1, C=1, D=1	
	128		m						施工 第0-0007号表	
継手類									Y4A01010211	
				式						

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
リブ管用マンホール用可とう継手 φ150 PRP φ150 拡張バンドタイプ						T94140 0
	7		個			
管基礎工						Y3A010103
砕石基礎						Y4A01010302
			式			
砕石基礎工 市場単価方式 機械施工						S6994 0 A=2, B=1, C=1, D=1
	41		m3			施工 第0-0008号表
再生砕石 RC-40						T4090 0
	49		m3			
管路土留工						Y3A010105
軽量鋼矢板土留(H=4.0m)						Y4A01010503
			式			
軽量鋼矢板建込工 H=4.0m						S6970 0 A=6, B=4
	132		m			施工 第0-0009号表
軽量鋼矢板引抜工 H=4.0m						S6971 0 A=6, B=2
	132		m			施工 第0-0010号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	土留支保工（軽量金属支保工）設置 切梁材 水圧式パイプサポート 3段 3.8m以下									S6972 0 A=1, B=1, C=3	
		132	m							施工 第0-0011号表	
	土留支保工（軽量金属支保工）撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 3段 3.8m以下									S6972 0 A=2, B=1, C=3	
		132	m							施工 第0-0012号表	
	軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ									W0001	
		1	式								
マンホール工										Y2A0105	
組立マンホール工										Y3A010502	
組立1号マンホール										Y4A01050202	
	組立マンホール設置工 1号(内径900mm) マンホール深さ3m超～4m以下									S6985 0 A=2, B=5, C=1, D=1, E=1	
		4	箇所							施工 第0-0013号表	
	マンホール設置工（底部工） マンホール設置後 インバートあり									S6871 0 A=1.4, B=2, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1	
		3	箇所							施工 第0-0014号表	
	マンホール設置工（底部工） マンホール設置後 インバートなし									S6871 0 A=1.4, B=2, C=0.0, E=0.0	
		1	箇所							施工 第0-0018号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1号 マンホール底版 H=130 外径1100mm H=130mm									T9351	0
	4		個							
1号 マンホールく体ブロック H=1800 内径 900mm H=1800mm									T9358	0
	4		個							
1号 マンホール直壁 H=1200 内径 900mm H=1200mm									T9373	0
	4		個							
1号 マンホール斜壁 H=300 内径600-900mm H=300mm									T9396	0
	4		個							
組立式マンホール調整リング 内径600 H=50 内径 600mm H= 50mm									T9405	0
	1		個							
組立式マンホール調整リング 内径600 H=100 内径 600mm H=100mm									T9406	0
	2		個							
組立式マンホール調整リング 内径600 H=150 内径 600mm H=150mm									T9407	0
	1		個							
組立式マンホール調整金具 25mmまで 調整高 25mmまで									T9410	0
	1		組							
組立式マンホール調整金具 45mmまで 調整高 45mmまで									T9411	0
	3		組							

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋 車道用T-25(除雪対応) φ 600 車道用 (除雪対応型) T-25						T14200 0
	2		組			
マンホール蓋 歩道用T-14 φ 600 歩道用T-14						T14210 0
	2		組			
1号マンホール削孔費 PRP φ 150 PRP φ 150						TG3000 0
	3		箇所			
小型マンホール工						Y3A010503
小型マンホール (塩化ビニル製)						Y4A01050301
			式			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) 起点および中間形式 2m超～3.5m以下 本管径150mmおよび200mm						S6986 0 A=1, B=2, C=1, D=2, E=1, F=1, G=1, H=2
	1		箇所			施工 第0-0019号表
小口径マンホール蓋 T-14 φ 300用 保護蓋 T-14 台座含む						T14270 0
	1		組			
取付管およびます工						Y2A0107
管路土工						Y3A010701

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削							Y4A01070101
				式			
機械掘削（バックホウ） バックホ	クレーン1次排対						S6801 0 A=4, B=1
		41	m3				施工 第0-0002号表
管路埋戻							Y4A01010102
				式			
機械投入埋戻工（流用土路体） 流用土							S6807 0 A=4, B=4
		1	m3				施工 第0-0003号表
機械投入埋戻工（砕石路床） 再生砕石 R C - 40							S6807 0 A=4, B=2, C=1. 2
		16	m3				施工 第0-0005号表
発生土処理							Y4A01010103
				式			
土砂等運搬 標準 土砂（岩塊・玉石混り土含む）							SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=6
		40	m3				施工 第0-0006号表
＊処分費等＊							#0044 A=1, B=1, C=4
公共用残土仮置場（搬入）名畑							TST18 0
		40	m3				

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工						Y3A010702
ます (塩化ビニル製)						Y4A01070201
ます設置工 (塩化ビニル製) 市場単価方式 ます径200mm	2		箇所			S6983 0 A=2, B=1, C=1, D=1, E=2 施工 第0-0020号表
ます設置工 (塩化ビニル製) 市場単価方式 ます径200mm	4		箇所			S6983 0 A=2, B=1, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0021号表
防護蓋 (市章入) T-8 φ200 T-8 台座込み	4		枚			T94370 0
取付管布設工						Y3A010703
取付管 (硬質塩化ビニル管)						Y4A01070301
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100mm	1		箇所			S6984 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2 施工 第0-0022号表
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100mm	5		箇所			S6984 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=2, F=1, G=2 施工 第0-0023号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
リップ管用ゴム可とう支管継手 φ150-100 φ150-100						T94180 0
	6		個			
砂基礎						Y4A01010301
			式			
砂 (細目・荒目)						T4041 0
	8		m ³			
管路土留工						Y3A010704
たて込み簡易土留 (H=2.0m)						Y4A01010502
			式			
たて込み簡易土留 建込工 H=2.0m						S6821 0 A=2.0
	11		m			施工 第0-0024号表
たて込み簡易土留 引抜工 H=2.0m						S6822 0 A=2.0, B=0
	11		m			施工 第0-0025号表
たて込み簡易土留賃料 H=2.0m						W0001
	1		式			
付帯工						Y2A0109

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装撤去工						Y3A010901
舗装版切断						Y4A01090101
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	322		m			施工 第0-0026号表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版						SP4028 0 A=2, C=1, E=1
	12		m			施工 第0-0027号表
舗装版破碎						Y4A01090102
			式			
舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	150		m2			施工 第0-0028号表
舗装版直接掘削・積込工 コンクリート舗装 コンクリート舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=2, B=1, C=1, D=4, F=1
	4		m2			施工 第0-0029号表
殻運搬処理						Y4A01090104
			式			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)						SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4
	11		m3			施工 第0-0030号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込						SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=3 施工 第0-0031号表
	0.4	m3				
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.08, C=322, E=25, F=1, G=1 施工 第0-0032号表
	1	式				
Co舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.1, C=12, E=25, F=1, G=1 施工 第0-0033号表
	1	式				
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費						TAK96 0
	11	m3				
コンクリート廃材処理費						TCM96 0
	0.4	m3				
As舗装切断排水						TAC09 0
	0.8	t				
Co舗装切断排水						TCC09 0
	0.1	t				
舗装仮復旧工(旧B交通、冬期間)						Y3A010906

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤						Y4A01090602
			式			
路盤工（人力施工） 路盤厚35cm 車道						S4015 0 A=2, B=35, C=5
	96		m2			施工 第0-0034号表
上層路盤						Y4A01090603
			式			
路盤工（人力施工） 路盤厚25cm 車道						S4015 0 A=2, B=25, C=4
	96		m2			施工 第0-0035号表
表層						Y4A01090605
			式			
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm						SP4007 0 A=1, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1
	96		m2			施工 第0-0036号表
舗装仮復旧工(歩道)						Y3A010906
上層路盤						Y4A01090603
			式			
路盤工（人力施工） 路盤厚10cm 歩道						S4015 0 A=3, B=10, C=5
	54		m2			施工 第0-0037号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層						Y4A01090605
			式			
表層（歩道部） 1層当り平均仕上り厚30mm						SP4009 0 A=1, B=30, C=1, D=2, F=1
	54		m2			施工 第0-0038号表
区画線工						Y3A010907
溶融式区画線						Y4A01090313
			式			
区画線工（溶融式・手動） 横断歩道 実線 45cm						SS002 0 A=1, B=1, C=4, D=1, E=1, G=1, I=1, J=1
	12		m			施工 第0-0039号表
道路付属物撤去工						Y3A010904
歩車道境界ブロック撤去						Y4A01090404
			式			
歩車道境界ブロック撤去 処分						SP4020 0 A=1
	12		m			施工 第0-0040号表
防護柵撤去						Y4A01090404
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ガードレール撤去工 コンクリート建込 歩道用 旧Ap・Bp・Cp種 2m									SS058 0 A=8, C=1	
	4		m						施工 第0-0041号表	
殻運搬処理									Y4A01090405	
				式						
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込									SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=3	
	1		m3						施工 第0-0031号表	
処分費等									#0044 A=1, B=1, C=4	
コンクリート廃材処理費									TCM96 0	
	1		m3							
道路付属物復旧工									Y3A010905	
歩車道境界ブロック									Y4A01090509	
				式						
歩車道境界ブロック設置 各種(1000mm超2000mm以下、150kg以上550kg未満) 再生砕石 RC-40									SP4018 0 A=1, B=7, D=1, E=3, G=7	
	12		m						施工 第0-0042号表	
防護柵設置									Y4A01090509	
				式						

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール設置工・コンクリート建込 材料費を除く手間のみ 再利用						SS069 0 A=1, B=3, C=3, D=1, E=1, F=2
	4		m			施工 第0-0043号表
既設構造物復旧工						Y3A010905
コンクリート土間復旧						Y4A01090509
			式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設						SP2082 0 A=1, B=4, C=7, E=2, G=2, L=1
	0.4		m3			施工 第0-0044号表
基礎砕石 砕石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下						SP2030 0 A=2, B=3
	4		m2			施工 第0-0045号表
仮設工						Y2A0111
交通管理工						Y36011325
交通誘導警備員						Y4601132501
			式			
交通誘導警備員						S7192 0 A=0, B=4, C=5
	1		式			施工 第0-0046号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	交通誘導警備員									S7192 0	A=0, B=2, C=21 施工 第0-0047号表
		1		式							
直接工事費											
共通仮設費 (率分)											
				式							
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
				式							
現場管理費計											
工事原価											
一般管理費等											
				式							

式
小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格											
消費税等相当額											
				式							
請負対象工事費											
工事価格計											
消費税等相当額計											
				式							
請負対象工事費計											

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

[名 称] バックホウ床掘			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		
機械構成比: 22.31%			標準単価: 255.59		
労務構成比: 63.16%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.53%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
特殊運転手	63.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	14.53%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式 無し			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害 無し		

S6801

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0020

[名 称] 機械掘削 (バックホウ)						1	m3	当り
[規格 1] バックホウ		クレーン1次排対		[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
普通作業員			人				R2006 補助的作業(床均し等)	
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)			時間				S1320	
諸雑費	1		式				#90	
1m3当り			m3				+00	
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1		m3					
A=4 バックホウ				B=1	岩石補正なし			

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0021

[名 称] 機械投入埋戻工（流用土路体）		[規格1] 流用土		[規格2]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
普通作業員			人				R2006 バックホウ投入補助＋タンパ締固補助	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間				S1320	
タンパ締固め	100.00		m3				SP2015	施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m3					
単位当り	1		m3					
A=4 バックホウ				B=4	発生土			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2015

施工 第0-0004号表

[名 称] タンパ締固め			[規格 2]			1	m3	当り
[規格 1]			[規格 2]					
機械構成比： 1.37%			労務構成比： 97.25%			材料構成比： 1.38%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 1,422.1		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
タンパ賃料		1.37%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80kg			T7285	
特殊作業員		51.90%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		45.35%		普通作業員 東京単価			R2006	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.38%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
積算単価				積算単価			EP001	

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0023

[名 称] 機械投入埋戻工 (碎石路床)						100	m3	当り
[規格1] 再生碎石 RC-40						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
普通作業員			人					R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助
再生碎石 RC-40	120.00		m3					T4090 埋戻し用
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)			時間					S1320
タンパ締固め	100.00		m3					SP2015 施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m3					
単位当り	1		m3					
A=4 バックホウ C=1.2 土量変化率				B=2	再生碎石 RC-40			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0006号表

頁0-0024

[名 称] 土砂等運搬			1			m3			当り		
[規格 1] 標準			[規格 2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)								
機械構成比： 47.38%			労務構成比： 37.64%			材料構成比： 14.98%			市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価：			1,121.4		
代 表 機 労 材 規 格			構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単 価(東京地区)		備 考	
ダンプトラック			47.38%		ダンプトラック					M1450	
一般運転手			37.64%		運転手（一般） 東京単価					R2015	
軽油 (パトロール)			14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油					T3002	
積算単価					積算単価					EP001	
A=1 標準					B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)						
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					D=1 DID区間 無し						
I=6 4.5km以下											

S6992

施工内訳表

施工 第0-0007号表

頁0-0025

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 碎石基礎工						1	m3	当り
[規格1] 市場単価方式			[規格2] 機械施工					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
碎石基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH878			
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m3						
A=2 機械施工 C=1 時間的制約無			B=1 10m3以上 D=1 標準（昼間）					

S6970

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0027

[名 称] 軽量鋼矢板建込工					100	m	当り
[規格 1] H=4. 0m					[規格 2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008	
特殊作業員			人			R2005	
普通作業員			人			R2006	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間			S1320	
合計	100		m				
単位当り	1		m				
A=6 3.8m以下				B=4 バックホウ			

小 矢 部

S6971

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0028

[名 称] 軽量鋼矢板引抜工		[規格 1] H=4.0m		[規格 2]		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
特殊作業員			人				R2005	
普通作業員			人				R2006	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間				S1320	
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m					
単位当り	1		m					
A=6 3.8m以下				B=2 バックホウ				

小 矢 部

S6972

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0029

[名 称] 土留支保工（軽量金属支保工）設置		[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート				[規格2] 3段 3.8m以下		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人					R2008		
特殊作業員			人					R2005		
普通作業員			人					R2006		
合計	100		m							
単位当り	1		m							
A=1 設置 C=3 3段 3.8m以下				B=1 切梁材	水圧式パイプサポート					

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 土留支保工（軽量金属支保工）撤去		[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート		[規格2] 3段 3.8m以下		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
特殊作業員			人				R2005	
普通作業員			人				R2006	
合計	100		m					
単位当り	1		m					
A=2 撤去 C=3 3段 3.8m以下				B=1 切梁材	水圧式パイプサポート			

施 工 内 訳 表

[名 称] 組立マンホール設置工					
[規格1] 1号(内径900mm)			[規格2] マンホール深さ3m超～4m以下		
1	箇所	当り			
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 マンホール深さ 3m超～4m以下	1.00	箇所			TH275
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=2 1号(内径900mm) C=1 4箇所以上 E=1 標準(昼間)			B=5 3m超～4m以下 D=1 時間的制約無		

S6871

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

頁0-0032

[名 称] マンホール設置工 (底部工)			1			箇所	当り
[規格1] マンホール設置後 インバートあり			[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
再生砕石 RC-40	1.68	m3			T4090		
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.17	m3			SP2082 施工 第0-0015号表		
モルタル上塗工	0.71	m2			S6841 施工 第0-0016号表		
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所					
A=1.4 砕石基礎数量 (m3／箇所)			B=2 再生砕石				
C=0.173 インバートコンクリート数量 (m3／箇所)			D=1 一般養生				
E=0.713 モルタル上塗数量 (m2／箇所)			F=0.02 モルタル量 (m3／m2)				
G=2 普通			H=1 生コン小型車割増なし				

施 工 内 訳 表

頁0-0033

SP2082

施工 第0-0015号表

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			[規格 2] 人力打設					
機械構成比： 0.00%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 23,052		
労務構成比： 31.75%			材料構成比： 68.25%					
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
普通作業員		15.01%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.43%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.10%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 18－ 8－40 W/C≤65%		68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T4014	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 無筋・鉄筋構造物				B=4 人力打設				
C=23 18－ 8－40 W/C≤65%				E=2 一般養生				
G=2 現場内小運搬 無し				L=1 生コン小型車割増なし				

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] モルタル上塗り		[規格1]		[規格2]		1	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
モルタル練 混合比 1 : 2		0.02	m3			SP2083 施工 第0-0017号表		
左官			人			R2038		
普通作業員			人			R2006		
諸雑費		1	式			#90		
単位当り		1	m2					
A=0.02 モルタル量 (m3/m2) C=1 普通				B=2 1 : 2				

施 工 内 訳 表

SP2083

施工 第0-0017号表

頁0-0035

[名 称] モルタル練			[規格 2]		
[規格 1] 混合比 1 : 2			標準単価 : 45,040		
機械構成比 : 0.00%			標準単価 : 45,040		
労務構成比 : 62.07%			標準単価 : 45,040		
材料構成比 : 37.93%			標準単価 : 45,040		
市場単価構成比 : 0.00%			標準単価 : 45,040		
代 表 機 労 材 規 格			代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
構成比			単価(東京地区)		
単 価			備 考		
普通作業員			普通作業員		
62.07%			東京単価		
セメント(普通ポルトランド)			セメント		
袋物 JISR-5210			東京単価		
28.13%			高炉B 25kg袋入		
砂			砂		
(細目・荒目)			東京単価		
9.80%			細目(洗い)		
積算単価			積算単価		
EP001					
A=1 普通			B=2 1 : 2		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] マンホール設置工 (底部工)					
[規格1] マンホール設置後 インバートなし			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生砕石 RC-40	1.68	m3			T4090
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=1.4 砕石基礎数量 (m3／箇所) C=0 インバートコンクリート数量 (m3／箇所)			B=2 再生砕石 E=0 モルタル上塗数量 (m2／箇所)		

施 工 内 訳 表

[名 称] 小型マンホール工 (塩化ビニル製)						1	箇所	当り
[規格1] 起点および中間形式			[規格2] 2m超～3.5m以下 本管径150mmおよび200mm					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
小型マンホール工 深さ3.5m以下 本管径150および200	1.00		箇所				TH293	
小型マンホール設置工 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00		箇所				TH299	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					
A=1 起点および中間形式 C=1 本管径150mmおよび200mm E=1 時間的制約無				B=2 2m超～3.5m以下 D=2 5箇所未満 F=1 標準 (昼間)				
G=1 鋳鉄製防護蓋を設置する				H=2 起点落差形式(KDR)を設置しない				

施 工 内 訳 表

[名 称] ます設置工 (塩化ビニル製)					
[規格 1] 市場単価方式			[規格 2] ます径200mm		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工 (塩化ビニル製) ます (径200)	1.00	個所			TH242
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=2 ます径200mm C=1 時間的制約無 E=2 鋳鉄製防護蓋を設置しない			B=1 5箇所以上 D=1 標準 (昼間)		

施 工 内 訳 表

[名 称] ます設置工（塩化ビニル製）					
[規格1] 市場単価方式			[規格2] ます径200mm		
1	箇所	当り			
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます（径200）	1.00	箇所			TH242
ます設置工（塩化ビニル製）加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00	箇所			TH249
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=2 ます径200mm C=1 時間的制約無 E=1 鋳鉄製防護蓋を設置する			B=1 5箇所以上 D=1 標準（昼間）		

施 工 内 訳 表

[名 称] 取付管布設および支管取付工						1	箇所	当り
[規格1] 市場単価方式						[規格2] 管径100mm		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
取付管布設工および支管取付工 管径100	1.00		個所					TH245
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					
A=1 管径100mm C=1 時間的制約無 E=1 取付管長3m未満 G=2 可とう性支管を設置しない				B=1 5箇所以上 D=1 標準（昼間） F=1 コンクリート製・陶製以外				

S6984

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号表

頁0-0041

[名 称] 取付管布設および支管取付工						1	箇所	当り
[規格1] 市場単価方式						[規格2] 管径100mm		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
取付管布設工および支管取付工 管径100	1.00		個所					TH245
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					
A=1 管径100mm C=1 時間的制約無 E=2 取付管長5m以上12m未満 G=2 可とう性支管を設置しない				B=1 5箇所以上 D=1 標準（昼間） F=1 コンクリート製・陶製以外				

S6821

施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号表

頁0-0042

[名 称] たて込み簡易土留 建込工						10	m	当り
[規格 1] H=2.0m						[規格 2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
バックホウ運転 2次基準排対 (機-1)			時間				S1320	
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
特殊作業員			人				R2005	
普通作業員			人				R2006	
諸雑費	1		式				#90	
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=2 掘削深 (m)								

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] たて込み簡易土留 引抜工						10	m	当り
[規格 1] H=2.0m			[規格 2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
トラッククレーン賃料			日			S5326		
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
特殊作業員			人			R2005		
普通作業員			人			R2006		
諸雑費	1		式			#90		
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=2 掘削深 (m)				B=0 クレーン賃料補正係数				

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0026号表

[名 称] 舗装版切断 アスファルト舗装版			[規格 2]		
[規格 1] アスファルト舗装版			1 m 当り		
機械構成比： 6.24%			標準単価： 562.41		
労務構成比： 54.57%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 39.19%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用		B=1 15cm以下		

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0027号表

[名 称] 舗装版切断 コンクリート舗装版			[規格 2]		
[規格 1] コンクリート舗装版			1 m 当り		
機械構成比： 5.03%			標準単価： 1,068.7		
労務構成比： 44.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 50.97%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	3.40%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.35%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	7.69%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	6.69%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	48.68%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.55%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1	コンクリート舗装版 全ての費用		C=1 15cm以下		

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0028号表

[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 9.68%			標準単価： 167.88		
労務構成比： 82.20%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0047

SP4027

施工 第0-0029号表

[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 コンクリート舗装			1 m2 当り		
[規格1] コンクリート舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 9.68%			標準単価： 167.88		
労務構成比： 82.20%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=1	コンクリート舗装版 騒音振動対策 不要 積込作業 有り		B=1 D=4	障害等 無し 15cm以下	

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 2,638		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		37.64%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=3 J=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 6.5km以下	

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし			[規格 2] 機械積込		
機械構成比: 43.38%			標準単価: 1,199.6		
労務構成比: 41.88%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.74%			標準単価: 1,199.6		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
ダンプトラック		43.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		41.88%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.74%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし				B=1 機械積込	
C=1 DID区間 無し				D=3 5.7km以下	

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号表

頁0-0050

[名 称] As舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
単位当り	1	式			
A=1 当初 C=322 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.08 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=25 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		

S5099

施工内訳表

施工 第0-0033号表

頁0-0051

[illegible]

小 矢 部

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号表

頁0-0052

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚35cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
再生砕石 RC-40	44.45		m3					T4090
タンパ運転 (機-23)			日					S1235
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40				B=35	仕上り厚 (cm)			

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号表

頁0-0053

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚25cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
普通作業員			人				R2006	
粒調碎石 M40	31.75		m3				T4051	
タンパ運転 (機-23)			日				S1235	
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=25	仕上り厚 (cm)			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0036号表

[名 称] 表層（車道・路肩部）			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			1 m2 当り		
機械構成比： 0.51%			標準単価： 2,452.7		
労務構成比： 44.56%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 54.93%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ（舗装用）	0.29%		振動ローラ（舗装用）		M3042
振動コンパクタ（前進型）	0.15%		振動コンパクタ（前進型）		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	14.02%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	4.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	50.06%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度 A S 混合物（20） 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	4.70%		アスファルト乳剤 東京単価 P K - 3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%		軽油 東京単価 1. 2 号 パトロール給油		T3002

施工内訳表

[illegible]

施 工 内 訳 表

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚10cm						[規格2] 歩道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
再生砕石 RC-40	12.70		m3					T4090
タンパ運転 (機-23)			日					S1235
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=3 歩道 C=5 再生砕石 RC-40				B=10	仕上り厚 (cm)			

施 工 内 訳 表

頁0-0057

SP4009

施工 第0-0038号表

[名 称] 表層 (歩道部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格 2]		
機械構成比: 0.54%			標準単価: 1,957.1		
労務構成比: 50.90%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 48.56%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
振動ローラ (舗装用)	0.37%		振動ローラ (舗装用)		M3042
振動コンパクタ (前進型)	0.09%		振動コンパクタ (前進型)		M1071
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
特殊作業員	20.17%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	17.57%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	5.04%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13	42.53%		再生アスファルト混合物 東京単価 再生密粒度 A S 混合物 (1 3) 平均仕上がり厚 40mm		T3921
アスファルト乳剤 PK-3	5.89%		アスファルト乳剤 東京単価 P K - 3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.08%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.04%		軽油 東京単価 1. 2 号 パトロール給油		T3002

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP4009

施工 第0-0038号表

[名 称] 表層 (歩道部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格 2]		
機械構成比： 0.54%			標準単価： 1,957.1		
労務構成比： 50.90%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 48.56%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=1	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)			B=30	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度 AC 13			D=2	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
F=1	全ての費用				

SS002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0039号表

頁0-0059

[名 称] 区画線工（溶融式・手動） 横断歩道			[規格 1] 実線 45cm			[規格 2]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線45cm 時間制約無 昼間			1,000.00		m					TL410	
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号			1,700.00		kg					T3704	
ガラスビーズ JISR 3301 1号			75.00		kg					T3691	
プライマー 接着用			75.00		kg					T3692	
軽油 (パトロール)					L					T3002	
諸雑費					%					#01	
合計			1,000		m						
単位当り			1		m						
A=1 C=4 E=1	全ての費用 45cm 標準（昼間）					B=1 D=1 G=1	実線 時間的制約無し 白色				
H=2 J=1	ペイント厚1.5mm 供用区間					I=1	排水性舗装以外				

小 矢 部

SP4020

施 工 内 訳 表

施工 第0-0040号表

[名 称] 歩車道境界ブロック撤去			1 m 当り		
[規格1] 処分			[規格2]		
機械構成比： 4.99%			標準単価： 670.08		
労務構成比： 93.28%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 1.73%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	4.99%		小型バックホウ (クローラ型) 東京単価 [超小旋回型] 山積0. 2 2 m 3 (平積0. 1 6 m 3)		T7277
普通作業員	48.15%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	18.43%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	18.05%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 (パトロール)	1.73%		軽油 東京単価 1. 2 号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 処分					

SS058

施 工 内 訳 表

施工 第0-0041号表

頁0-0061

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP4018

施工 第0-0042号表

[名 称] 歩車道境界ブロック設置			1 m 当り		
[規格1] 各種(1000mm超2000mm以下、150kg以上550kg未			[規格2] 再生砕石 RC-40		
機械構成比： 3.01%			標準単価： 5,237.4		
労務構成比： 49.13%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 47.86%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	2.49%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 [クレーン機能付] 山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9 t		T7278
バックホウ賃料	0.52%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.8m3（平積0.6m3）		T7279
普通作業員	17.87%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	9.75%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	9.47%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	9.17%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック Ff-20・Fa-25(180mm×250mm×350mm×2000mm)	44.10%		歩車道境界ブロック 東京単価 C種（180／210×300×600）		T4428
軽油 (パトロール)	2.64%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
再生砕石 RC-40	1.12%		再生クラッシャラン 東京単価 RC-40		T4090
積算単価			積算単価		EP001

施工内訳表

[illegible]

施 工 内 訳 表

[名 称] ガードレール設置工・コンクリート建込					
[規格1] 材料費を除く手間のみ			[規格2] 再利用		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール 塗装・路側用 Gr-C-2B C o 建込	1.00	m			TS164
ガードレール コン建込用（白色） 路側用 Gr-C-2B	1.00	m			T3560
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 塗装品 C=3 21m未満 E=1 時間的制約無			B=3 Gr-C-2B D=1 標準（昼間） F=2 半径30m以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0065

SP2082

施工 第0-0044号表

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			[規格 2] 人力打設					
機械構成比： 0.00%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 23,052		
労務構成比： 31.75%			材料構成比： 68.25%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
普通作業員		15.01%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.43%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.10%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18ー 8ー40 W/C≤60%		68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T3973	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 無筋・鉄筋構造物				B=4 人力打設				
C=7 高炉18ー 8ー40 W/C≤60%				E=2 一般養生				
G=2 現場内小運搬 無し				L=1 生コン小型車割増なし				

小 矢 部

SP2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0045号表

[名 称] 基礎碎石			1 m2 当り		
[規格1] 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 6.11%			標準単価： 1,101.6		
労務構成比： 75.77%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	6.07%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.8 m ³ （平積0.6 m ³ ）		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.57%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.85%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.16%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生碎石 RC-40	13.07%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	5.02%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工内訳表

頁0-0068

小 矢 部

施工内訳表

頁0-0069

[illegible]

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0070

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
5	MHH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
6	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
7	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
8	R2006	12			普通作業員	普通作業員
9	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
10	R2015	19			一般運転手	一般運転手
11	R2038	31			左官	左官工
12	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
13	T3002	66			軽油	軽油
14	T3004	65			ガソリン	ガソリン
15	T3560	129		4	ガードレール コン建込用（白色）	ガードレール等
16	T3691	61		0.9	ガラスビーズ	区画線材料
17	T3692	61		0.9	プライマー	区画線材料
18	T4041	50		8	砂	砂
19	T4051	53		30.48	粒調砕石	粒度調整砕石
20	T4090	52		167.65	再生砕石	クラッシャラン
21	T7041	44			トラッククレーン賃料	建設機械賃料
22	T9351	186		4	1号 マンホール底版	マンホール
23	T9358	186		4	1号 マンホールく体ブロック	マンホール
24	T9373	186		4	1号 マンホール直壁	マンホール
25	T9396	186		4	1号 マンホール斜壁	マンホール
26	T9405	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
27	T9406	186		2	組立式マンホール調整リング	マンホール
28	T9407	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
29	T9410	186		1	組立式マンホール調整金具	マンホール
30	T9411	186		3	組立式マンホール調整金具	マンホール
31	TAC09	189		0.8	As舗装切断排水	投棄料
32	TAK96	189		11	アスファルト廃材処理費	投棄料
33	TCC09	189		0.1	Co舗装切断排水	投棄料
34	TCM96	189		1.4	コンクリート廃材処理費	投棄料
35	TH242	200		6	ます設置工（塩化ビニル製）	
36	TH245	200		5	取付管布設工および支官取付工	

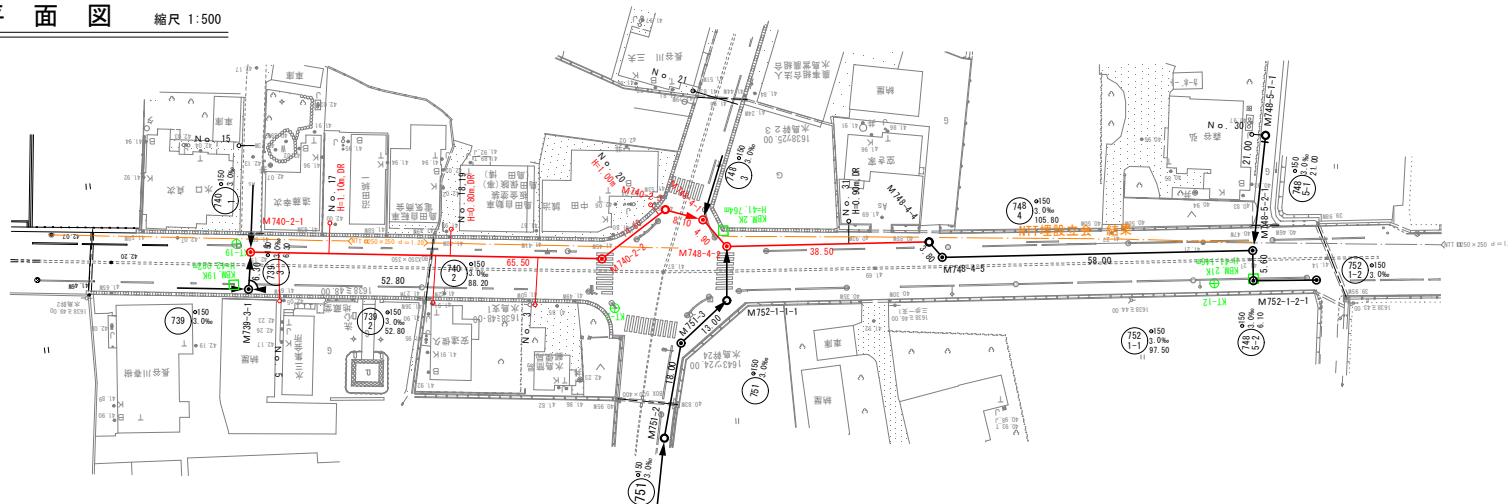
小 矢 部

機 労 材 集 計 表

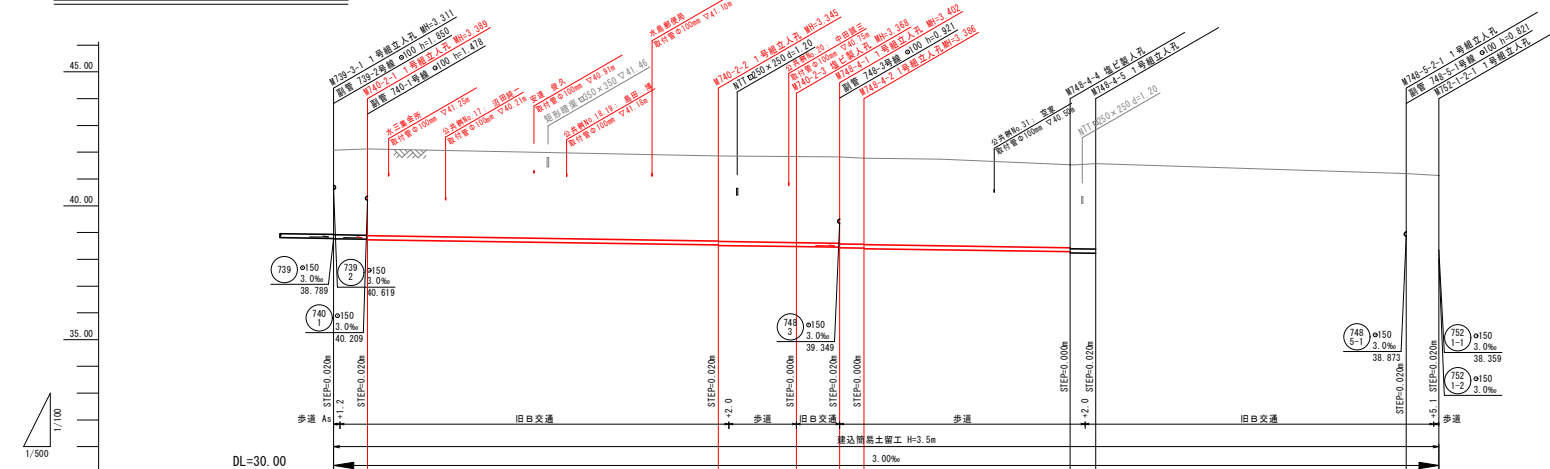
頁0-0071

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	TH245	200		1	取付管布設工および支官取付工	
38	TH249	200		4	ます設置工（塩化ビニル製）加算額	
39	TH275	999		4	組立マンホール設置工 1号	その他
40	TH293	999		1	小型マンホール工 深さ3.5m以下	その他
41	TH299	999		1	小型マンホール設置工 加算額	その他
42	TH870	200		128	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
43	TH878	200		41	碎石基礎設置	
44	TL410	200		12	区画線設置[熔融式][供用区間]	
45	TS164	200		4	ガードレール 塗装・路側用	
46	TS364	200		4	ガードレール撤去工・Co建込用	
47	TST18	189		199	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
48	WXXXX	966				
49	WXXXX	968				

平面図 縮尺 1:500



縦断面図 縮尺 1:100
縮尺 1:500



凡 例	
記号	名 称
---○---	既 設 管 路
---●---	計 画 管 路
---○---	特 定 管 路
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	塩ビ製マンホール
○	副管付マンホール
▽	マンホール形式ポンプ場 (2号マンホール)
○	元水側及取付管 (今回施工)
○	元水側及取付管 (将来施工)
○	新設、底抜きタイプ
○	管 番 号
○	管径・勾配・延長

□ ○ コントロール
※取付管と本管が接続合

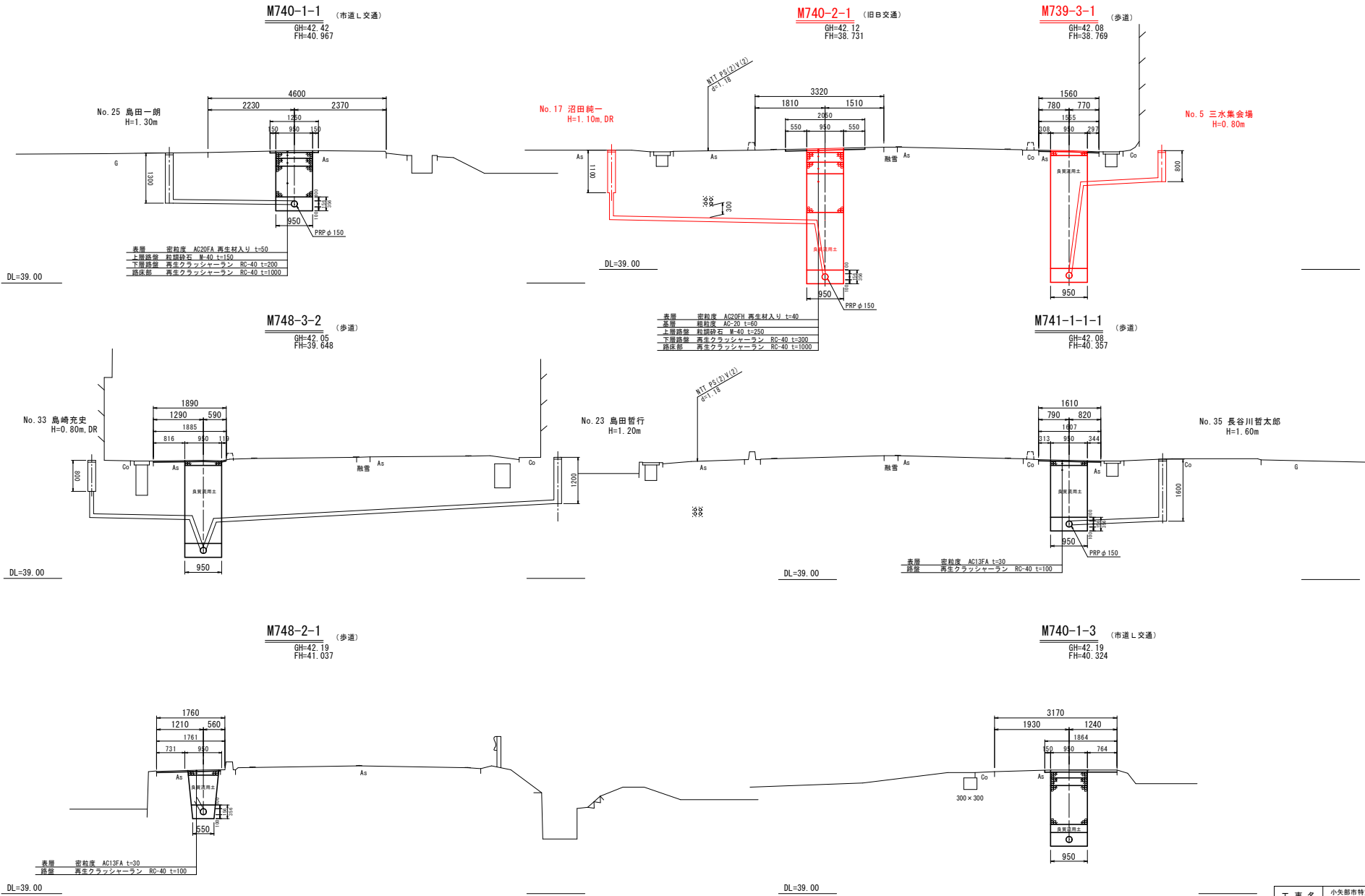
管 記 号 表

739 3	739 3	740 2	748 4
748 5-2			

工 事 名		小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事			
図 面 名		平面・縦断面図			
縮 尺		図 示	図面番号		
作成年月日		令和4年6月			
課 長		係 長		照 査	
				設 計	
				製 図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					

小矢部市上下水道課

(2020/04/07修正)



管 番 号 表

739-3	740-1	740-2
741-1	748-2	748-3

工 事 名	小矢部市特定環境保全公下水道 水島地区管市段その1工事		
図 面 名	横 断 面 図		
縮 尺	1:50	図面番号	
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	監 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

M748-4-1 (歩道)
GH=41.83
FH=39.329

M740-2-3 (歩道)
GH=41.84
FH=39.459

M748-5-2-1 (旧B交通)
GH=41.20
FH=38.052

M752-1-2-1 (歩道)
GH=41.13
FH=38.014

No. 20 中田誠治
H=1.00m

M740-2-2 (旧B交通)
GH=41.86
FH=38.515

M748-4-5 (旧B交通)
GH=41.57
FH=38.246

No. 18 島田自転車
・電気商会
H=0.80m, DR

M739-2-1 (歩道)
GH=41.93
FH=40.777

M748-4-3 (歩道)
GH=41.74
FH=38.353

No. 3 水島簡易郵便局
H=0.90m

No. 31 空家
H=0.90m, DR

管 番 号 表		
739-2	740-2	748-4
748-5-2	752-1-2	

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事		
図 面 名	横 断 面 図		
縮 尺	1:50	図面番号	
作成年月日	令和4年6月		
課長	係長	照査	設計
			製図
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

(2020/04/07修正)

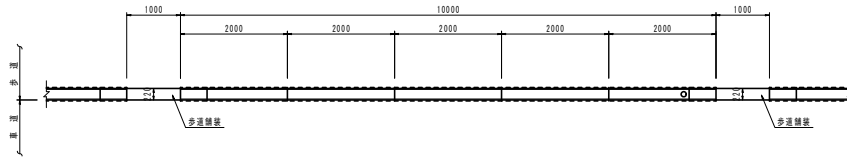
歩車道境界ブロック復旧工構造図

縮尺 1:50,1:20

歩車道境界ブロック標準図

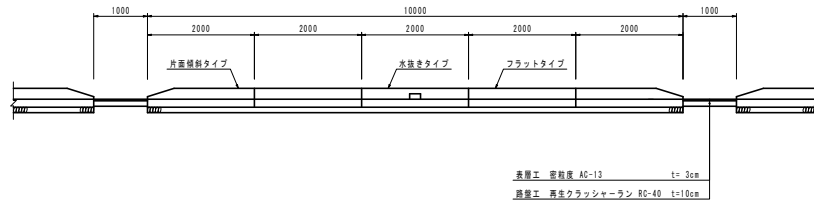
平面図

縮尺 1:50



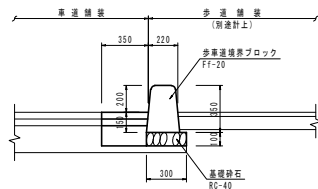
側面図

縮尺 1:50



断面図

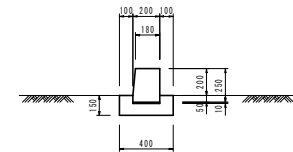
縮尺 1:20



歩車道境界ブロック (Ff-20) 数量計算表					10.0m当り
工種	名 称	規 格	計 算 式	数 量	
歩道工	As舗装切断	t≤10cm	L=10.00 m	10.00	m
	As取壊し		0.25×10.00=2.500	2.50	m2
歩車道境界ブロック	基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.30×10.00=3.00	3.0	m2
	フラット型		L=2.00 #2	2.0	個
	片側傾斜タイプ		L=2.00 #2	2.0	個
	水抜きタイプ		L=2.00 #1	1.0	個
舗装復旧工	表 層 工	密粒度 AC20FH t=4cm	0.35×10.00=3.500	3.50	m2
	基 層 工	細粒度 AC20 t=6cm	0.35×10.00=3.500	3.50	m2
	上層路盤工	粗粒度石 #40 t=25cm	0.35×10.00=3.500	3.50	m2

取壊し断面図

縮尺 1:20

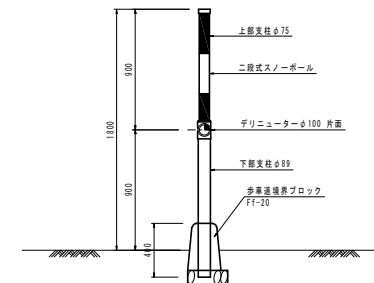


既設歩車道境界ブロック取壊し数量計算表					10.0m当り
名 称	規 格	計 算 式	数 量		
Ca取壊し	無 筋	((0.18+0.20)×1/2×0.20+0.40×0.15)×10.00=0.98	0.98	m3	

視線誘導標

縮尺 1:20

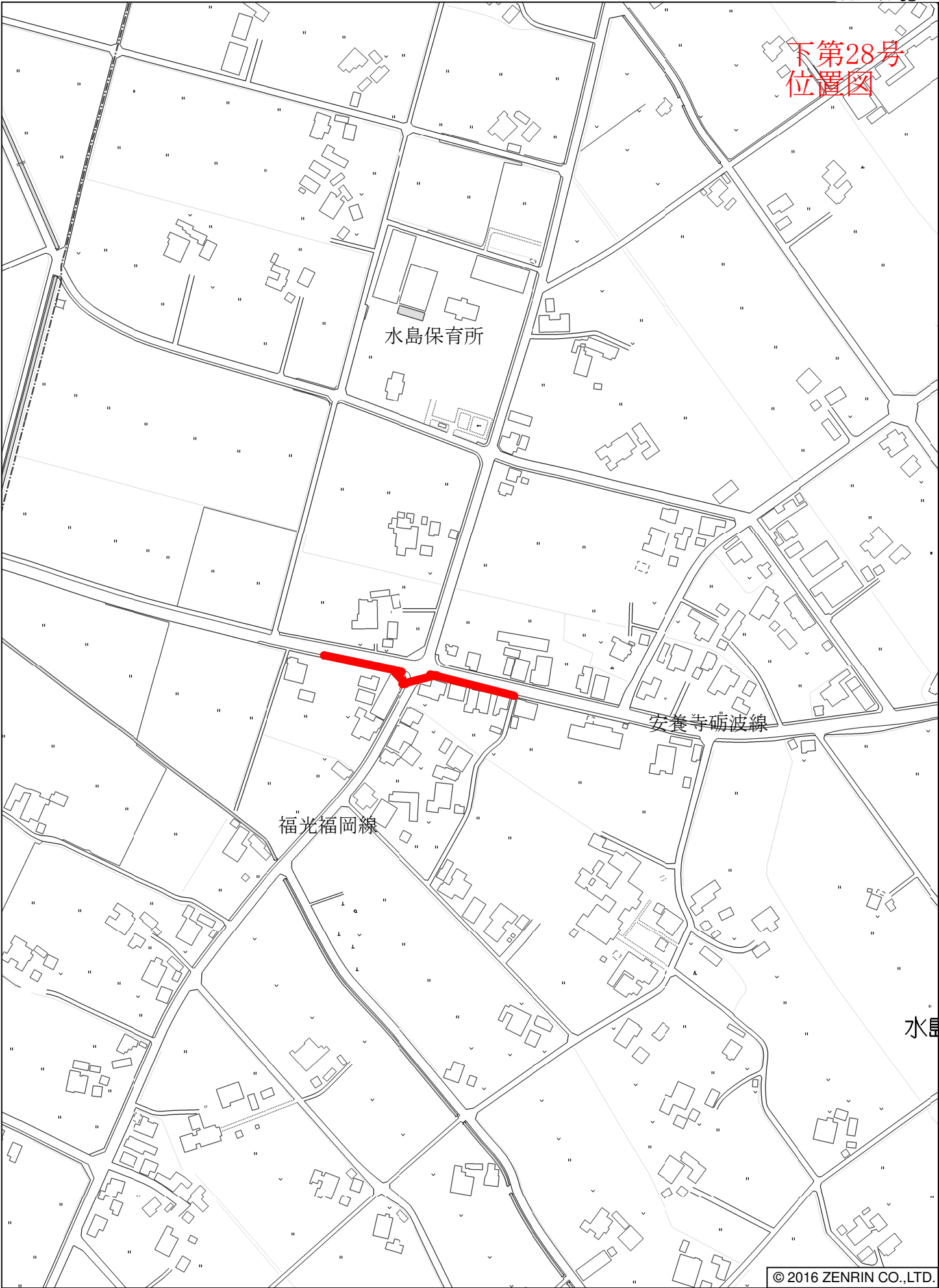
コンクリート埋込み
(DLS A-5)



- * 最大設置間隔は、40.00m とする。
- * 左右路肩上で千鳥に設置する

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事
図 面 名	歩車道境界ブロック復旧工構造図
縮 尺	1:50,1:20 図面番号
作成年月日	令和4年6月
課 長	係 長
調 査	設 計
製 図	

小 矢 部 市 上 下 水 道 課



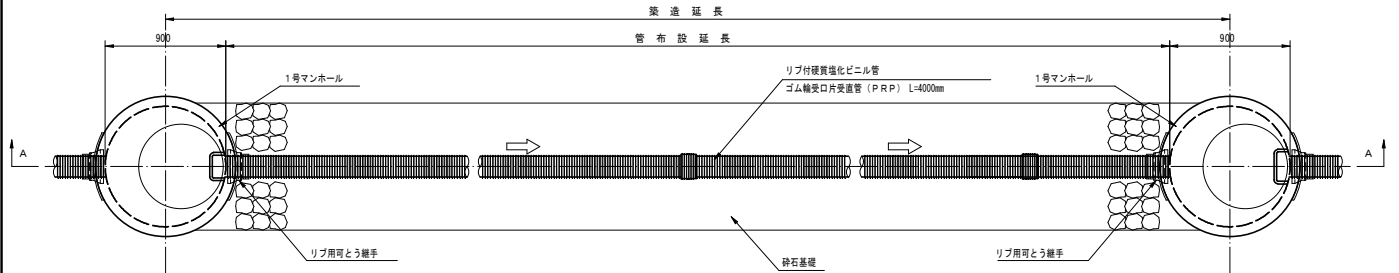
小矢部市水島付近

管渠標準配管図

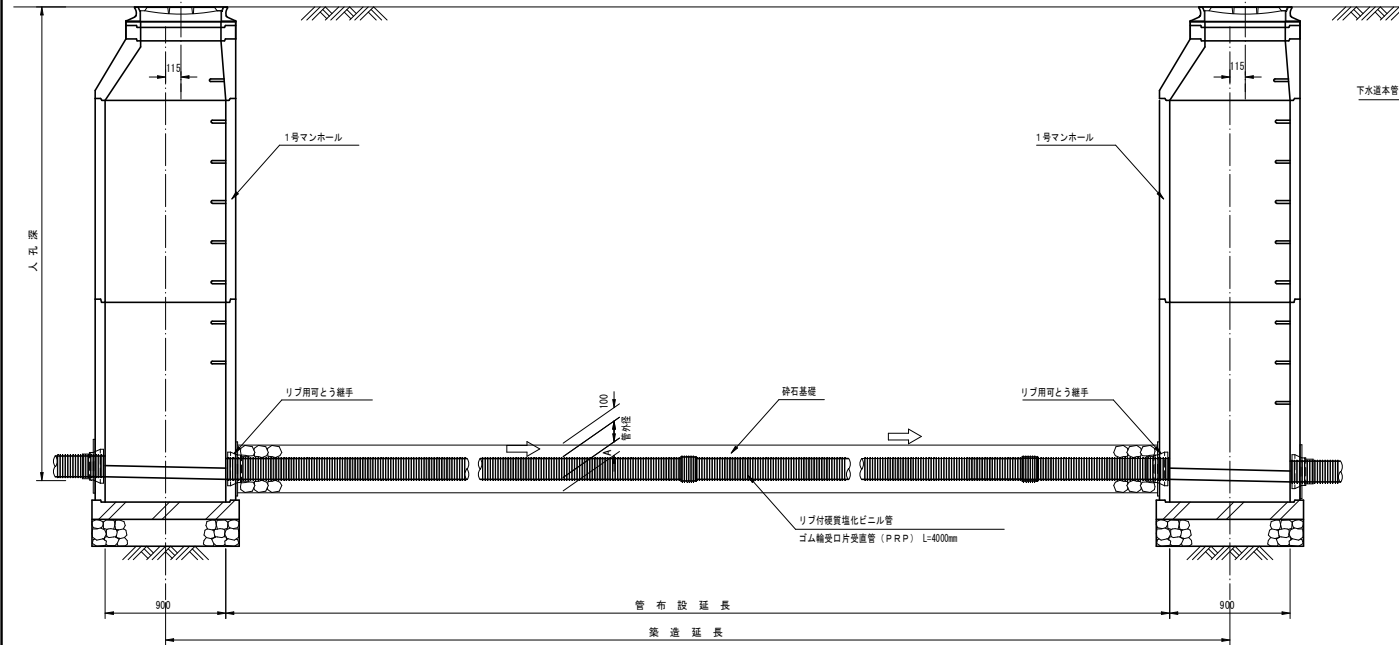
S=1 : 20

(リブ付硬質塩化ビニル管)

平面図



A-A断面図

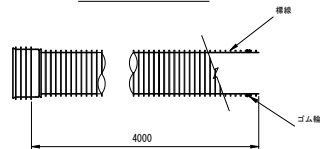


リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図



側面図



寸法表

記号	呼び径	DR	D	d	A
PRP	150	171.0	155.5	150	100
PRP	200	228.8	205.5	200	100
PRP	250	286.2	256.1	250	150
PRP	300	343.6	307.1	300	150

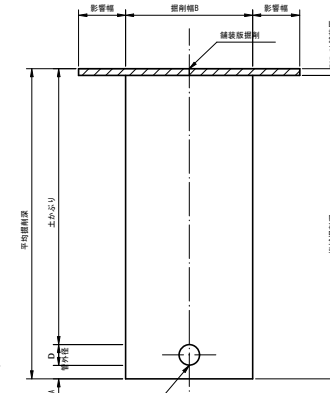
(mm)

本管土工標準図

S=1 : 20

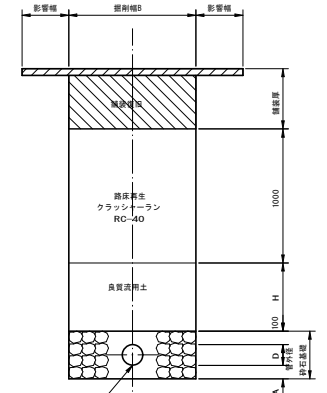
車道部

掘削形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

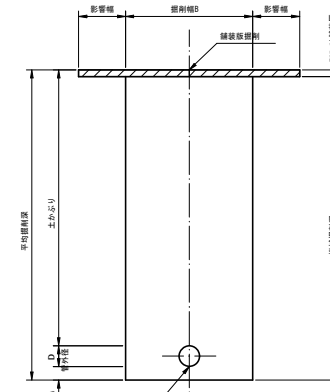
埋戻形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

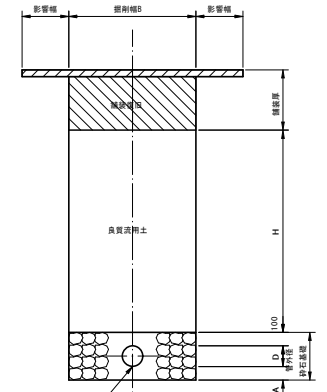
非車道部

掘削形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

埋戻形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

掘削幅寸法表 (B)

管径	管径	掘削幅B	掘削幅A
PRP	150	950	
	200	1000	
	250	1050	
	300	1100	

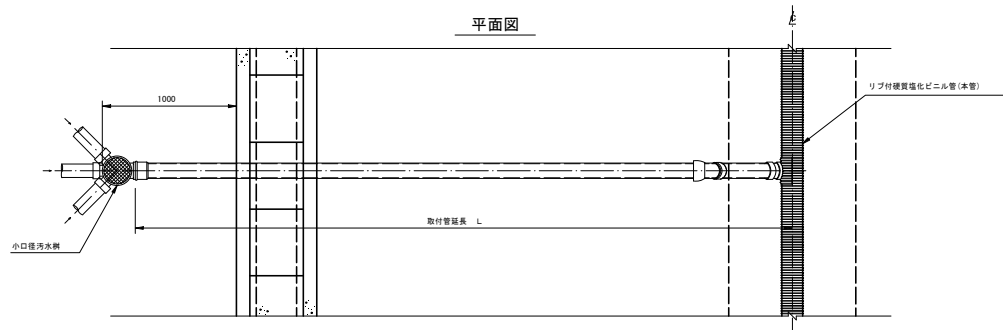
単位 (mm)

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事			
図 面 名	管渠標準配管図・本管土工標準図			
縮 尺	図示	図面番号		
作成年月日	令和4年6月			
課長	係長	調査	設計	製図
小 矢 部 市 上 下 水 道 課				

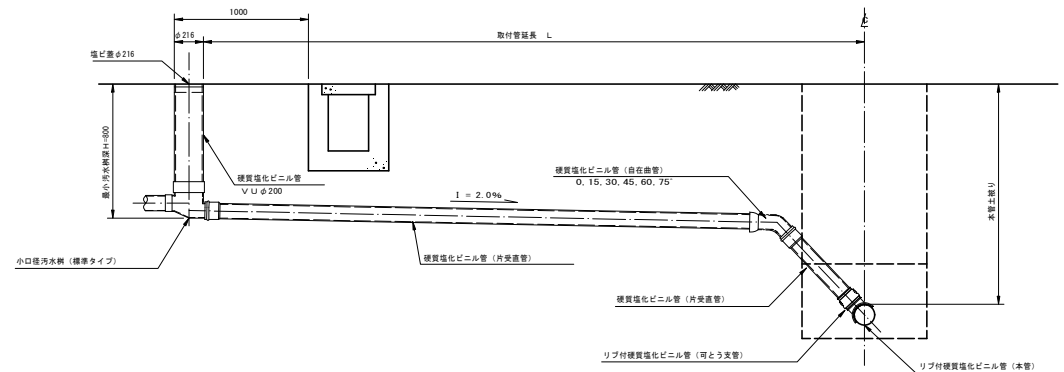
取付管・小口径汚水樹標準断面図

S=1 : 20

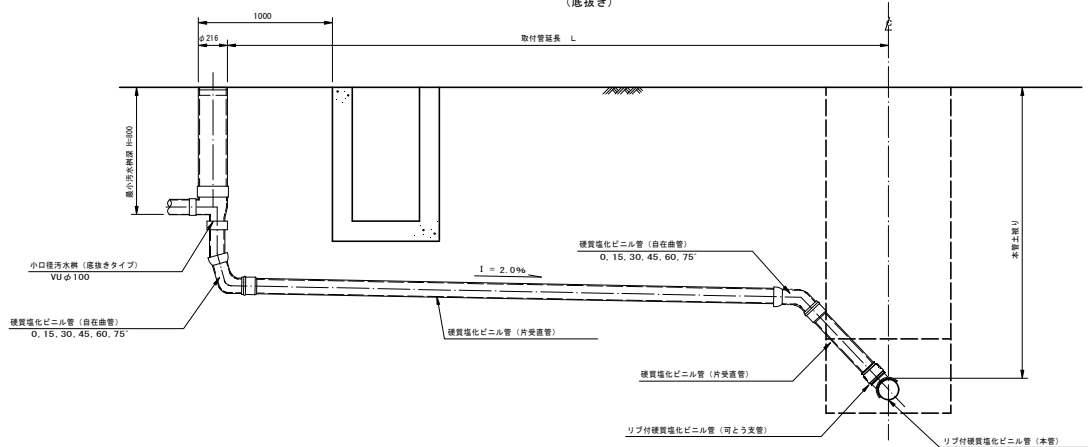
平面図



側面図
(標準)

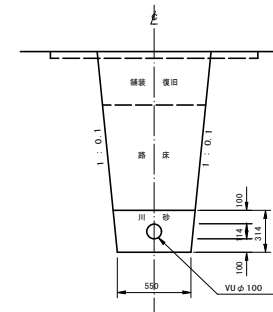


側面図
(底抜き)

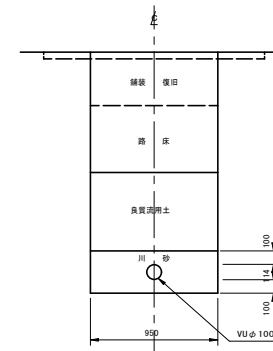


取付管布設断面図

S=1 : 20



矢板掘削



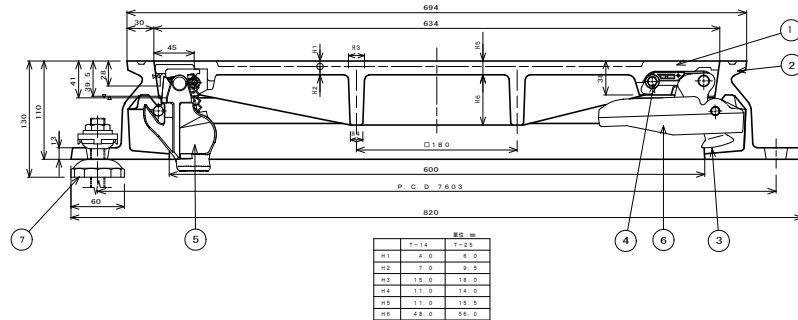
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事				
図 面 名	取付管・小口径汚水樹標準断面図				
縮 尺	指示	図面番号			
作成年月日	令和4年6月				
課 長	係 長	照 査	設 計	製 図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					

マンホール蓋構造図（参考図）

S=1 : 3

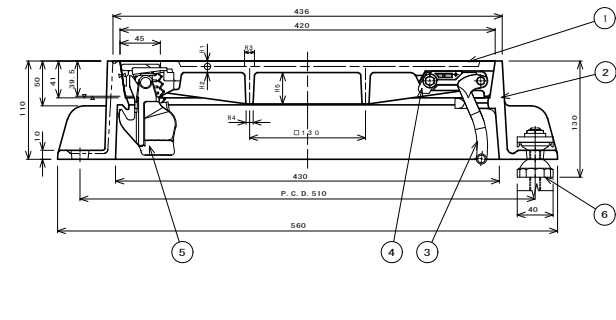
1号マンホール

カバー、フレーム断面図



小口径マンホール

カバー、フレーム断面図



シールロック取付部詳細図

コネクタ取付部詳細図

③ コネクタ詳細図

⑥ コネクタガイド詳細図

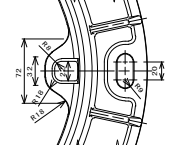
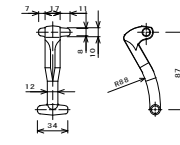
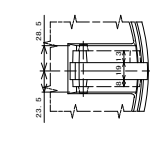
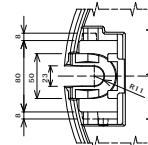
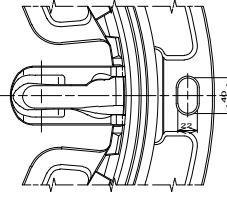
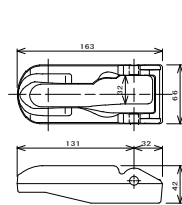
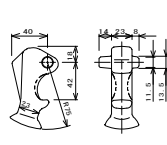
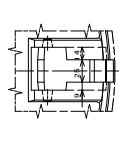
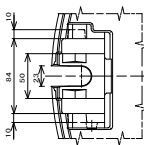
フレーム、コネクタガイド取付詳細図

シールロック取付部詳細図

コネクタ取付部詳細図

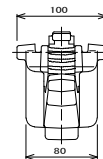
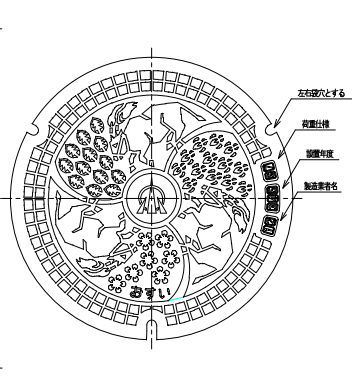
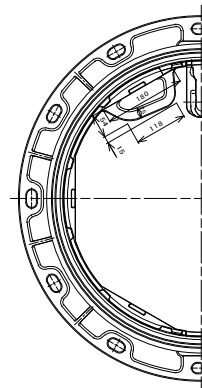
③ コネクタ詳細図

コネクタ受け部詳細図



② フレーム平面図

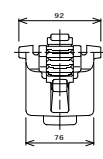
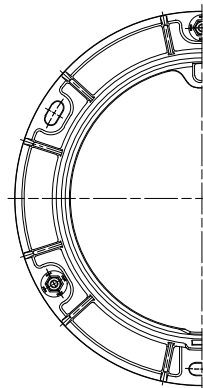
① カバー平面図



1	カバー (黒)	PCD700	1
2	フレーム (黒)	PCD600	1
3	コネクタ (黒)	PCD600	1
4	コネクタガイド	PCD600	1
5	シールロック	PCD600	1
6	コネクタ受け	PCD600	1
7	フレームガイド	PCD600	1

② フレーム平面図

① カバー平面図



1	カバー (黒)	PCD700	1
2	フレーム (黒)	PCD600	1
3	コネクタ (黒)	PCD600	1
4	コネクタガイド	PCD600	1
5	シールロック	PCD600	1
6	コネクタ受け	PCD600	1
7	フレームガイド	PCD600	1

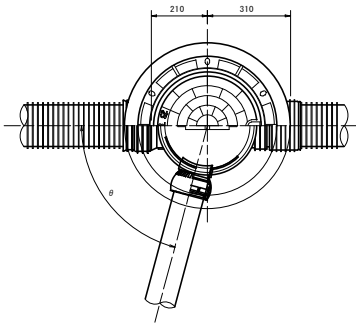
工 事 名		小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事			
図 面 名		マンホール蓋構造図			
縮 尺		図示	図面番号		
作成年月日		令和4年6月			
課長	係長	調査	設計	製図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					

進入水防止構造（防水型）、不法投棄防止構造
で関係担当以外はたやすく開蓋出来ない構造となっていること。

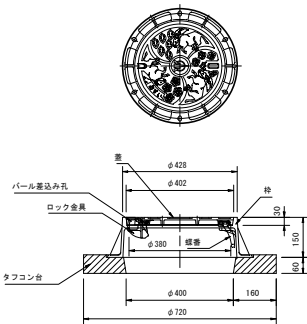
日本グラッドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No.1) S=1:10

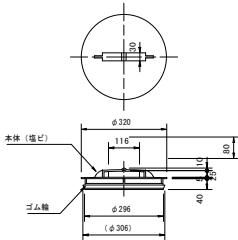
マルチタイプ



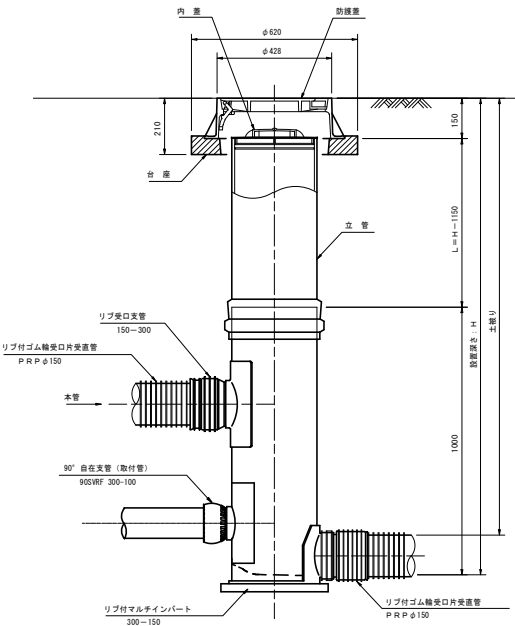
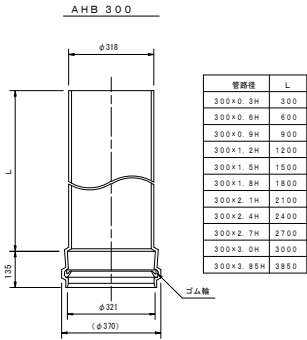
荷重用保護鉄蓋 (T-14)



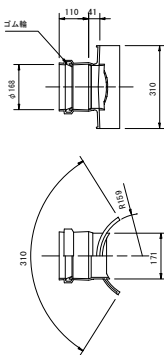
内 蓋



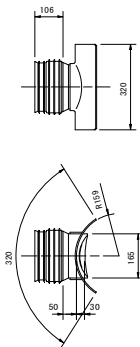
立 管



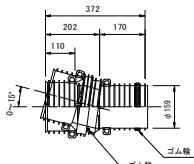
マルチ支管
300-150



リブ受口支管
150-300



自在継手
150

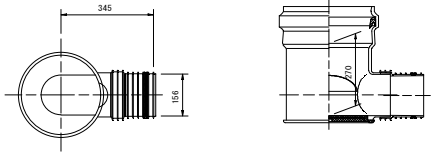


工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事		
図 面 名	塩ビ製小口径マンホール構造図 (No.1)		
縮 尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	調 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

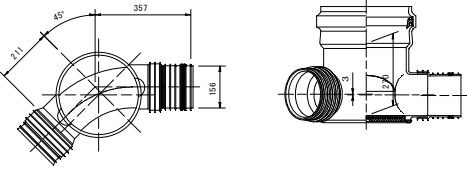
塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No. 2) S=1:10

リブ付小口径マンホール

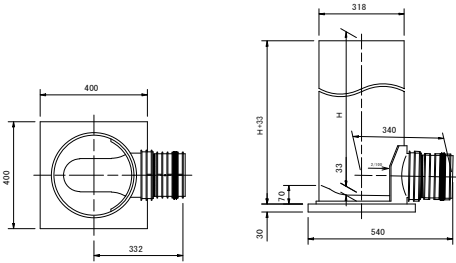
起点インバート



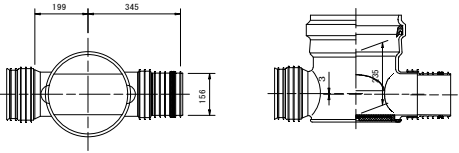
曲点インバート
45° 曲り



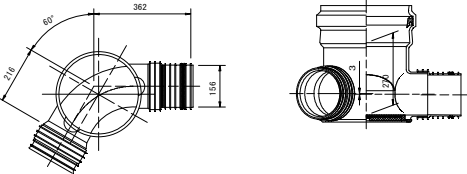
マルチインバート



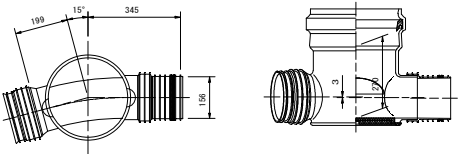
中間点インバート



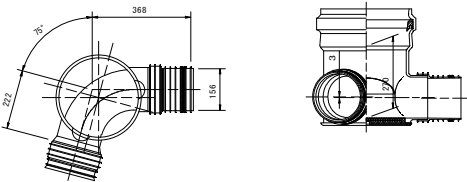
曲点インバート
60° 曲り



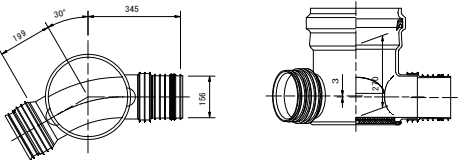
曲点インバート
15° 曲り



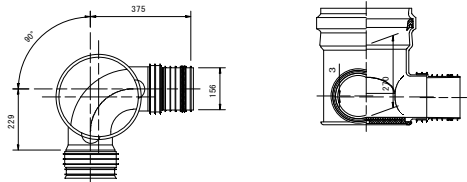
曲点インバート
75° 曲り



曲点インバート
30° 曲り



曲点インバート
90° 曲り



呼び径	H
150-300	600 ※
	800 ※
	1000
	1200 ※
	1400 ※
	1600
	1800 ※
	2000 ※

※は受注生産品です。

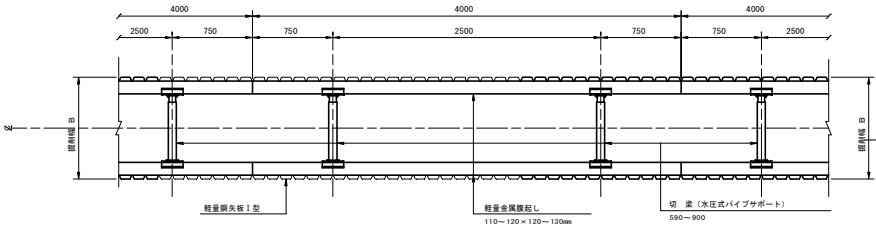
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事		
図面名	塩ビ製小口径マンホール構造図 (No. 2)		
縮尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年6月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

軽量鋼矢板建込工標準図

S=1 : 25

平面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

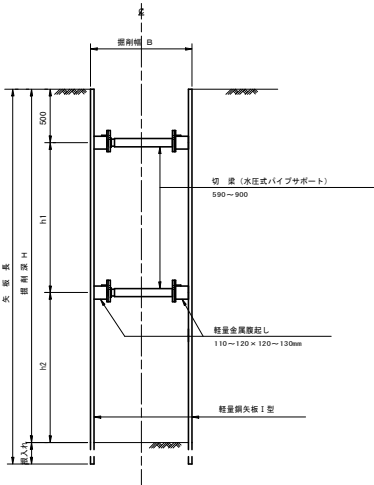


断面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

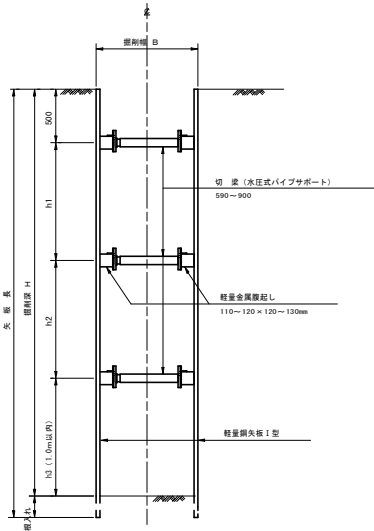
(切梁数2段)

(掘削深 2.5m<H≦3.15m)



(切梁数3段)

(掘削深 3.15m<H≦3.8m)



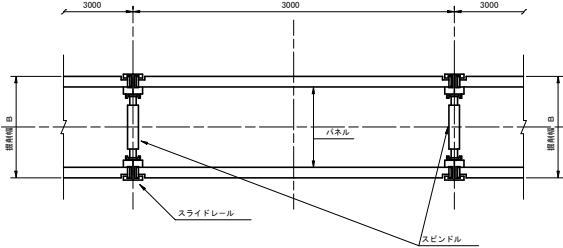
- ※注 1. 最小掘入れ深は、20cm以上確保すること。
2. h1とh2の寸法は、おおむねh1=h2程度に確保すること。

建込簡易土留工標準図

S=1 : 25

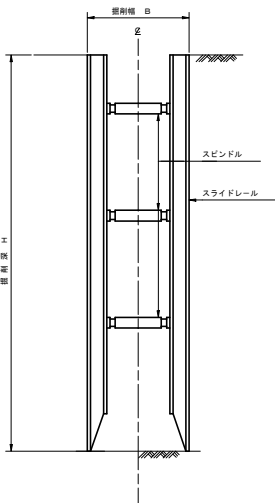
平面図

(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



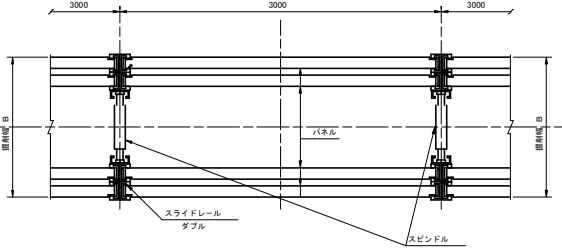
断面図

(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



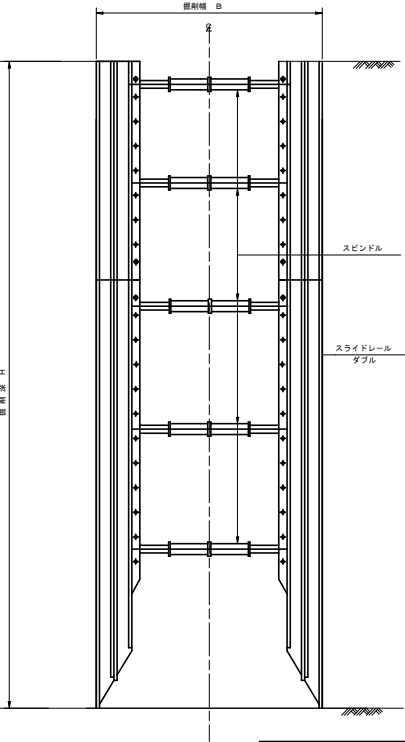
平面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



断面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事			
図 面 名	軽量鋼矢板建込工標準図 建込簡易土留工標準図			
縮 尺	縮示	図面番号		
作成年月日		令和4年6月		
課長	係長	調査	設計	製図
小 矢 部 市 上 下 水 道 課				

B 交通

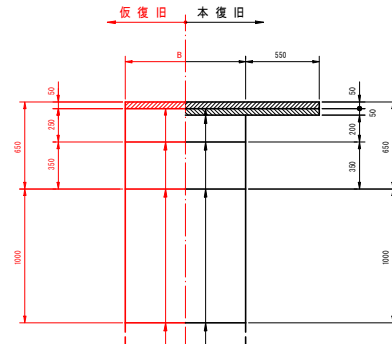


表 層 (密 粒 度 AC13FA)	表 層 (密 粒 度 AC20FH 改質材入)
上層路盤 (粗粒砕石 M-40)	基 層 (粗 粒 度 AC20 再生材入)
下層路盤 (再生片石・片 RC-40)	上層路盤 (粗粒砕石 M-40)
路 床 (再生片石・片 RC-40)	下層路盤 (再生片石・片 RC-40)
	路 床 (再生片石・片 RC-40)

L 交通

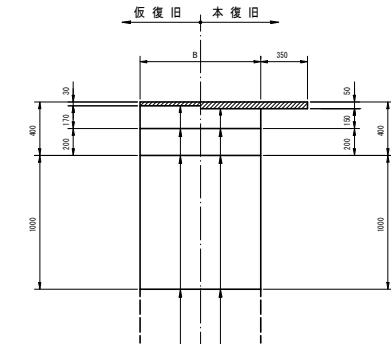


表 層 (密 度 AC13FA)	表 層 (密 度 AC20FA 再生材入り)
上層路盤 (粒鋼砕石 M-40)	上層路盤 (粒鋼砕石 M-40)
下層路盤 (再生材 ¹⁾ RC-40)	下層路盤 (再生材 ¹⁾ RC-40)
路 床 (再生材 ¹⁾ RC-40)	路 床 (再生材 ¹⁾ RC-40)

農道

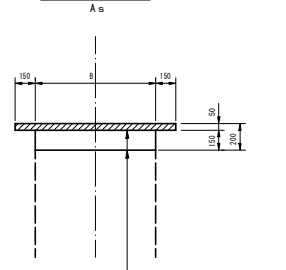


表 層	(密 粒 度 AC20FA)
路 盤	(再 生 行 状 材 RC-40)

農道

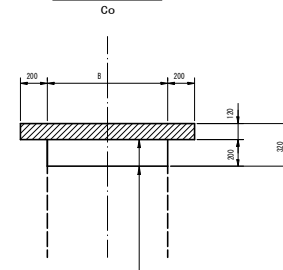


表 層	(コンクリート)
路 盤	(再生リサイクル) RC-40)

宅道

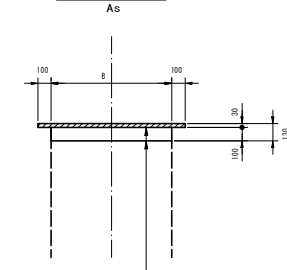


表 層	(密 粒 度 AC13FA)
路 盤	(再生リサイクル RC-40)

宅 道

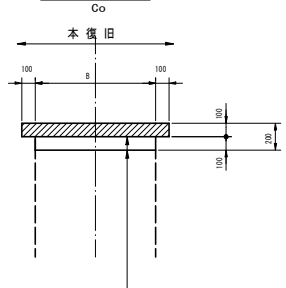


表 層	(コンクリート)
路 盤	(再生砕石) RC-40

步道部

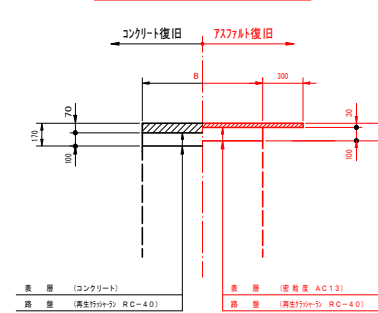
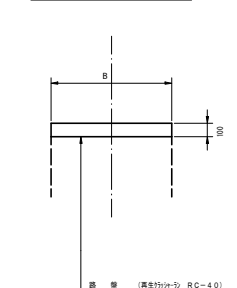


表 層	(コンクリート)
路 盤	(再生リサイクル RC-40)

未 鋪 裝 部

(再生研究) RC-40)

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 水島地区管布設その1工事				
図 面 名	舗装復旧工事断面図				
縮 尺	図示	図面番号			
作成年月日	令和4年6月				
課長	係長	照査	設計	製図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					